

**東風**

〇月〇日

『明るく伸びる子』

〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子
〇じょうぶな子

【重点目標】

認め合い 支え合い 高め合う 東小の子

令和3年4月30日発行 第2号

咲き誇れ！『ゴールデンエイジ』

岩内東小学校長 齊 藤 信 之

町内でも桜が咲き始めましたが、児童玄関前の桜も、もうじき見ごろを迎えそうです。今年もまた、きれいに咲き誇る姿で「コロナに負けるな！」と私たちを勇気付けてくれることでしょう。

新学期のスタートから、早いもので4週目に入りました。この間、保護者の皆様には、授業参観や学年・学級懇談、個人懇談とご協力いただきました。お忙しい中、お時間を作ってくださいましたことに改めて感謝いたします。

学級開き当初には、やり方やルールの確認をして確実な定着を図ります。以前には、担任に任せる部分が多く、学級によってまちまちということも珍しくありませんでした。けれども、今は違います。学校として「そろえる」ことに重きを置き、「学校のルール」として浸透させ、定着を図っています。生活のルールにしても学習の仕方にしても、担任が替わるたびに一からやり直すのでは、効率が悪く子どもたちを戸惑わせるばかりです。たとえ担任が替わっても、変わるものない「東小スタンダード」で進めていきます。その都度やり直すのではなく、学校としての土台は共通で、その上に積み上げを図っていくイメージです。

こうした年度当初の取組が順調に進み、徐々に軌道に乗りつつある学級がある一方、軌道修正を図るために丁寧に時間をかけている学級もあります。子どもたちのこれからの成長を考えるうえで、決しておろそかにして通り過ぎることのできない大切なところだからです。子どもたちのつながりを強め、どんな学級や学年を目指していくのかという「なりたい姿」を共有し合い、一緒に歩んでいく道を定めているところです。

子どもたちの健やかな成長のためには、子どもたちの心をそろえるのと同じく、学校とご家庭も心をそろえることが必要です。「子どもたちのために」という点でつながり、力を合わせて子どもたちと向き合ってまいりましょう。双方向な関係を大切にしていきたいと思いますので、何かありましたらご相談ください。学校からも、必要に応じて連絡や相談をさせていただきます。

9歳から12歳というのは、人生の中で最もいろいろなことを覚える時期だそうです。爆発的な成長が見られるこの時期は、「ゴールデンエイジ」とも呼ばれます。善いことも悪いことも、様々に経験しては吸収していくだけに、この時期をどのように過ごすかは極めて重要です。できることなら「ゴールデンエイジ」という名にふさわしく、その子らしく輝きながら夢や目標に向かって前向きに歩んでほしいと願うのは、誰しも同じでしょう。思いを同じく、ご家庭と学校との協働をさらに進める一年としたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。